

「第1回西日本地区日中友好交流大会宣言」（案）

日中友好の進展を心から願う西日本地区の私たちは、今日ここに一堂に会し、「第1回西日本地区日中友好交流大会」を開催いたしました。西日本地区在住の両国の有志はもとより、中国人民対外友好協会、李小林会長をはじめとする中国各地から16団、65名という多数のご参加を得て盛大に挙行できましたことは、大きな喜びとするところです。

時あたかも日中国交正常化45周年。この間両国関係はめざましく前進し、あらゆる分野において豊かな成果を収めました。とくに関西など西日本では「民を以って官を促す」のよき伝統のもとに友好交流を進め、日中関係の健全な発展に寄与してまいりました。

しかしながら、現下の両国関係はけっして順風満帆といえない状況にあります。私たちは「争えば共に傷つき、和すれば共に栄える」の信念に従い、両国民の相互理解、相互信頼の醸成を図るためこの大会を企画しました。

大会においては、自由民主党幹事長、二階俊博先生、駐日本中国大使、程永華先生の基調講演をいただき、また4つのテーマによる分科会を開いて、活発で忌憚のない意見を交わしました。

- 1) 民間交流を拡大し、友好感情を増進させる。
- 2) 実務協力を強化し、相互のWIN-WIN関係を構築する。
- 3) 未来に向けて青少年交流を促進する。
- 4) 観光交流を促進し、双方向の人的往来を拡大させる。

交わされた意見、提案はいずれも建設的で意義深いものであり、本大会開催の趣旨が達成されたと参加者一同確認しました。

今後の日中友好交流が、日中共同声明など4つの重要政治文書の原則と精神に則って、未来志向的に拡大、発展することを願い、私たち一同がこれに向けて結集、努力することをここに宣します。

2017年2月21日

『第1回西日本地区日中友好交流大会』参加者一同